



# 大地の実り

水戸市立下大野小学校  
学校便り NO. 3  
平成27年4月24日

## 地震・津波想定避難訓練!

4月17日(金)、本校が大地震の後、津波の危険にさらされるという事態を想定した、避難訓練が行われました。「地震が発生しましたので、机の下に避難しなさい。」という教務主任村上先生からの指示の後、教室からの出口を確保しつつすぐさま机の下にもぐりこみ、「地震がおさまりましたので、ただちに校庭へ出ましょう。」の放送で、ヘルメットをかぶり、校庭に出ました。校庭での点呼後、津波の心配があるとの想定で、大串のダイダラボウの座る丘を目指して避難しました。6年生は1年生の手を引き、黙々と歩きました。途中、消防署の手前で、村上先生が大きな余震が起こったことを想定した太鼓をたたき、みんなで座り込む…という訓練も行いました。

2011年の3月11日当日も実際にみんなで逃げたのだという話や、その時は50号が交通渋滞で大変で大回りして大串の丘を目指したという話も聞き、いざという時の対応の必要性を実感したものでした。当時の経験を実際にした先生方の話を聞くと、日ごろの訓練の大切さを改めて感じます。

大串の丘では、頭を守るなど地震や津波の時にとるべき行動を改めて確認した後、最終的にはいつでもどんな所でそういう事態に直面するかわからないので、自分の身は自分で守ること、基本的な知識をもとに、その時とるべき1番正しいと思う行動をとること、指示など必要な情報はしっかり聞くこと…等を話しました。この日は学校から約15分で全校避難が完了しました。子ども達も、真剣に話を聞いていました。



校舎から押さない、かたがた歩かない、しゃべらない、戻らないの約束を守り、校庭へ。



運動場中央に無事避難。点呼しました。ここで、津波の来る恐れがあることを伝えました。



二人組になってダイダラボウを目指しました。途中余震を想定した訓練も行いました。



着いた先の大串公園は、桜がまだ残っていました。避難訓練の総括をした後、1～6年までの縦割り班で、楽しく遊びました。

## 新しいAETの先生が着任しました。



カイル・アバ  
ーケズ先生



4月20日(月)、新しいAETの先生が本校に着任しました。アメリカのカリフォルニア州出身の21歳。日本語もほとんど困ることなくお上手です。大学では美術を専攻していたとか。ご自分で描いたファンタスティックな絵を見せてくれました。日本が大好きで来日は3回目とのこと。日本の美術に興味がおありのようです。5・6年生の授業では早速なじんで、子どもたちの質問攻めにあっていました。

# おはようございます。

元気なあいさつがかわされています。



おはよう

Welcome Bord が待っています!



子ども達にその時々々の季節感や出来事をリアルタイムで味わってほしい、実感してほしいとの意図で、昇降口に Welcome Bord を用意しました。日曜大工が趣味の上宮教頭先生の手づくりです。村上教務主任が、毎朝その時々々に沿ったものを、子どもたちへのメッセージとして伝えてくれています。校長は、お誕生日のカードのプレゼント制作です。この世に命を受けた日は、誰にとっても特別ですから、子ども達が、友だちに「おめでとう」と言ってあげられる日になるといいなと思っています（お休みの日だったらごめんなさい）。村上先生は「穀雨」とか「花祭り」とか、その日の花ことばとか、毎日工夫して書いてくれています。子ども達も、楽しみに見ている様子で、とても嬉しく思っています。さて、ちなみに4月17日は、「恐竜の日」。誕生日の花は「ズイハ（スカンポ）」で花言葉は愛情・親愛でした。4月13日はクイズが書いてありました。13日は何の日か知っていますか？①ペットの日、②父さんの日 ③お友達の日？…子どもたちは①ペットの日が圧倒的でしたが、次の日答えが書いてあり、正解は13（トーサン）の日でした。

水戸市の特色ある教育 小中一貫教育

## まごころプラン を紹介します。

既に広報誌等でご存知かと思いますが、水戸市では「水戸スタイルの教育」として、平成27年度から水戸市内すべての小中学校が文部科学省から教育課程特例校の指定を受け、他の市町村にはない特色ある教育活動を実施することになりました。水戸スタイルの教育とは、「先人の教えを基底に、次世代をリードする人材の育成を目指し、確かな学力や郷土を愛し、社会に貢献しようとする心の育成を図る取組等を先進的に進める教育」です。

- ◎ 世界で活躍できる資質を磨く
- ◎ 郷土愛を育てる教育
- ◎ 感性を豊かにする教育

広い視野で活躍できる資質・能力の育成

【具体的な事業】

英会話の充実…幼少期からの英会話教育（学習指導要領上は、5年生からです。）

AET（カイル先生のような英語指導助手）によるオール・イン・イングリッシュの授業  
総合的な学習の時間を活用しての「水戸まごころタイム」の実施

- …水戸教学（水戸らしい伝統・歴史を踏まえた郷土教育）
- …防災教育（次世代防災リーダー）
- …人間関係づくり（社会の一員として互いに協力・協働する力の育成）
- …問題解決学習（各学校でこれまでに行ってきた、地域の特色を生かした総合・探究的な学習）
- …芸術教育（本物の芸術に触れる教育）

本校でも今年度、英会話の学習に力を入れ、職員の研修を充実し、3学期には水戸市の先生方を対象とした授業研究会を行う予定です。また、今迄に引き続き「大野のみろく囃子」の継承活動を推進することや、地域の「ひと・もの・こと」を児童の学習活動に生かしていくことを大事にしたいと考えています。

加えて、常澄中学校区での小中一貫の教育活動をも、9年間を通して育つ力を見通しながら、常澄中、稲荷一小・稲荷二小・大場小と連携し行います。一緒に行うことでの教育効果を見極めながら、進めていきたいと考えています。